

気仙沼・南三陸OTブロック会 報告

日時：2013年11月29日（金） 19:00～21:00

場所：宮城県気仙沼保健福祉事務所

参加者：OT 10名 PT 16名 ST 2名 PT学生 1名 計29名

内容：「排尿障害患者へのアプローチを考える～定位障害との関わり～」

講師：いわてリハビリテーションセンター 理学療法士 福士 宏紀 氏

今回は気仙沼リハ・ケア勉強会との共催で行いました。昨年2月に講義していただいた福士先生を今年もお招きし、排尿障害へのアプローチについて座学と実技を行いました。排尿障害といっても様々あり、私達リハ職が関われるものには機能性尿失禁（※認知機能やADL低下によりトイレにて排尿できない）があります。アプローチとしては運動療法を介して患者様の排泄コントロールが必要であると学びました。尿意を感じる事へつなげるには身体の内部情報がきちんと認知できるかどうか、まずボディーイメージの確立が必要です。みなさんも個々の動きを常に意識し、分析しながら関わっていきましょう！

沢山の方々のご参加、ありがとうございました。